



注意

- インクカートリッジの種類により適応するインクが異なります。対応カートリッジをご確認の上ご使用ください。
- 同色のインクカートリッジを使用する場合は必ず印などをつけて判別できるようにしてください。
- インクは身体及び衣類等に付着するとすぐに消えません。取扱いにご注意ください。
- ご使用の前に注意事項を必ずお読みください。
- 同シリーズ以外のつめ替えインクを使用したカートリッジには対応していません。

インク成分

- ・ブラック(顔料)…[蒸留水]50%~60%・[溶剤(グリコール)]20%~30% [その他顔料など]2%~10%
- ・シアン……………[蒸留水]70%~80%・[溶剤(グリコール・イソプロピルアルコールなど)]1%~10% [染料]1%~15%
- ・マゼンタ……………[蒸留水]60%~70%・[溶剤(グリコール・イソプロピルアルコールなど)]1%~15% [染料]15%~25%
- ・イエロー……………[蒸留水]70%~80%・[溶剤(グリコール・イソプロピルアルコールなど)]1%~10% [染料]1%~15%

セット内容

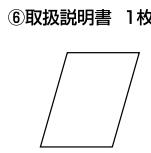
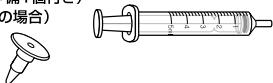
このパッケージの中には以下のものが含まれています。もし、不足しているものや、損傷などがありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。※インクのみのセットにはポケットドリル、注入器は含まれておりません。

- ①インクボトル
※ブラック:60ml×1本
※カラー:60ml×各色1本



- ②ポケットドリル 1本
③プラグ
※ブラック:2個(予備1個付き)
※カラー:3色セット:4個(予備1個付き)
※カラー:2個(インクのみの場合)

- ④注入器 1本



安全上の注意 △

- 次の注意事項は、つめ替える時の危険や損傷を未然に防ぎ、つめ替えインクセットを正しく安全にお使い頂くためのものです。
- つめ替えは新聞紙などを敷いて、その上で行ってください。
 - つめ替える時にインクがこぼれ、周辺が汚れることがあります。ティッシュペーパーもしくはペーパータオルなどをあらかじめご用意ください。
 - 本製品のインクは身体や衣類に付着するとすぐに消えません。ご使用に際しては注入する時の他は、不用意にインクボトルを強く握ったり、逆さまに持たないようにしてください。インクボトルのノズルの先からインクが飛び出したり、こぼれ落ちて身体や衣類に付着しないように注意してください。
 - ポケットドリルは金属製です。使用的な際にはご使用者本人及び周囲へのケガ、事故など身体の安全に注意してください。使用後はパッケージ(箱)に入れ、小児・幼児の手の届かないところで保管してください。また、インクのつめ替え専用にお使いいただくための治具であり本用途以外の目的にはお使いにならないでください。

保管

- つめ替えた後の残ったインクは、ゴムキャップをしっかりとし、直射日光の当たるところ及び、高温多湿の場所は避け、涼しい所で保管してください。インクの漏れを防ぐために容器は立てて保管してください。
- 本製品のカーラーインクは当社オリジナルインクを使用しています。
 - 本製品はプリンター(株)とは無関係で承認を受けたものではありません。
 - 商品仕様は諸般の事情により予告なく変更することもありますので、あらかじめご了承ください。
 - 記載されている会社名・商品名は、一般には各社の商標または登録商標です。
 - 万一当社の製品上の原因による品質不良がありました場合には、同数の新しい製品と取り替えいたします。それ以外の責はご容赦願います。
 - 改良のため予告なく外観、仕様を変更する場合があります。

注意 △

- 子供の手の届く所に置かないでください。
- 飲むことはできません。誤って飲んでしまった場合には、医者の診断を受けてください。
- 目に入ってしまった場合には、すぐに水で洗い流してください。
- カートリッジをプリンタから取り外したり、取付けたりする時には、プリンタの取扱説明書の指示に従ってください。
- インクは開封後1年以内にご使用ください。

対応カートリッジ

- ブラザー LC09BK、
LC09C、LC09M、LC09Y

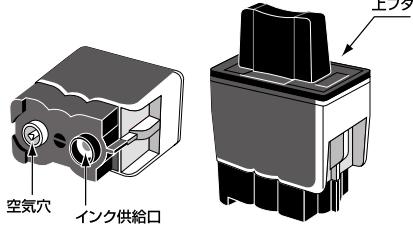
対応プリンタ

- MYMiO シリーズ
MFC-840CLN・830CLN・830CLWN
820CN・620CLN・615CL
610CLN・610CLWN
425CN・410CN・5840CN

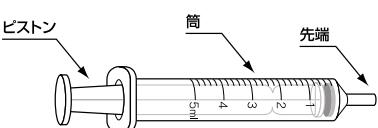
- DCP-115C・110C

各部の名称

インクカートリッジ



注入器



トラブルシューティング Q&A

- クリーニングの繰り返しがつめ替えたインクや他のインクの消費を早め、通常動作に戻るまで時間がかかってしまいますので、下記トラブルシューティングを参照してください。
- 以下の状態のインクカートリッジでつめ替えをした場合はサポート対象外となりますので、お確かめの上お使いください。
- 純正新品使用後のカートリッジ以外のカートリッジには対応しておりません。(再生品カートリッジ、互換品カートリッジ、他社つめ替えインクと併用など)
つめ替え回数が取扱説明書に記載の推奨限度回数を超えて不具合となったカートリッジ。
他社のつめ替えインクや道具を使用した後のカートリッジ。
インクがなくなってしまった際に放置(使用しない)されていて、つめ替え不能なカートリッジ。

	症 状	確認事項	処 置
つめ替え作業中	注入中に注入口からインクがあふれ出てくる。	入れ方が強すぎませんでしたか。 インクの入れ過ぎの可能性があります。	インクの注入は静かにゆっくりと行ってください。強くて急な注入は勢いで注入口からあふれ出来やすくなります。インクの注入量は(手順③)を参照して、標準量を参考にして終了してください。入れ過ぎはインク供給にも影響があり、印字不良になります。
	注入中にカートリッジのインク供給口からインクが漏れてくる。	注入口をふさいでいませんか。	ノズルを差し込みすぎて注入口をふさいだ状態では、インクが入った分の空気が抜けないためノズルから漏れています。注入中は注入口とノズルの間のすき間をとってください。(手順③参照)
	手順⑤の内部調整でインクがでてこない。	注入器先端の差し込み方が足りないのでは。 注入器先端の差し込み後の傾け方が足りないのでは。	注入器先端の差し込み方を多くして、再度やり直してください。 注入器先端を差し込んで傾け、その状態を保持したままピストンを引いてください。
印刷の時	印刷ができない、またはかすれやスジが入る。(下記※1)	カートリッジのインク供給口の空気が残っている可能性があります。	カートリッジを取り出し、手順⑤の内部調整を再度行ってください。
		カートリッジからヘッドの間のチューブに空気泡が出来て、インクが流れていない可能性があります。	カートリッジを本体に取付けたままで、カートリッジの注入口に差し込んだプラグを一旦抜いてクリーニングをしてください。プラグを抜くとカートリッジの内圧が解放され、クリーニング時にインクの流れが空気泡を解消やすくなります。
		長期間使用していない。または、外してあったカートリッジではありませんか。	長期間使用していないカートリッジはインクが流れないので、印刷しない可能性があります。詰め替える前に必ず印字できるか確認してください。
		他社のインクと併用していませんか。	純正互換インクなので、併用した場合インクのかすれや出なくなるおそれがあります。
	つめ替え回数を確認してください。	つめ替え回数が多くなると(3~4回までが目安)インクの流れに支障が生じ、印字の状態が悪くなりやすくなります。新しいカートリッジへの交換をお勧めします。	

(※1) 改善しないままクリーニングを繰り返すことはしないでください。

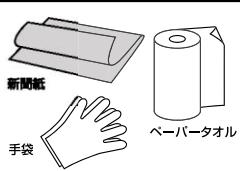
つめ替えたインクや他のインクの消費を早め、通常動作に戻るまで時間がかかってしまいます。

! つめ替えのポイント

- カートリッジ内のインクがなくならぬうちにつめかえを行ってください。つめ替えてもプリントヘッドのインク供給に時間がかかり、しばらく印字しない場合があります。
- 長期間プリンタをお使いになってない場合、つめかえを行う前に必ず印字できるかどうかご確認ください。
- 乾燥しやすい場所では、作業しないでください。プリントヘッドやインクが凝固し故障の原因となる恐れがあります。

準備

- つめ替えの時にインクがこぼれて、周辺が汚れることがあります。あらかじめ新聞紙またはペーパータオルなどを用意し、その上で作業を行ってください。
- 手や着衣にインクがつかないよう付属の手袋をつけ、エプロンなどを着用して汚れを防止してください。



確認

- 長期間プリンタを使っていない場合は、必ず印刷できるか確認してください。また、取り外して放置されたカートリッジは、インクが正常に出て、印刷できるか確認してください。正常でないカートリッジをつめ替えると印字不良となります。

つめかえ回数

- つめ替えによるカートリッジの再使用は3~4回までが適当です。それ以上のつめ替えはインク供給に不都合を生じ、正常な印字が出来なくなる場合があります。

つめかえ後のクリーニング

- クリーニングの繰り返しはインクが消費されます。3回までのクリーニングで正常にプリントされない場合はクリーニングを中止して、トラブルシューティングを参照してください。

下つめ替えの手順

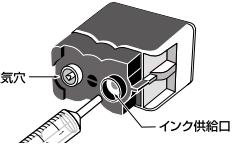
1 カートリッジにインク注入口を開ける

1. ペーパータオルなどの上にプリンタから取り外したインクカートリッジを置き、上フタの矢印で示す場所にポケットドリルで穴を開けます。
2. ポケットドリルを時計方向に回しながら、始めは強い力を押し回してください。穴が半分ほどあきましたら力を弱めゆっくりと回してください。



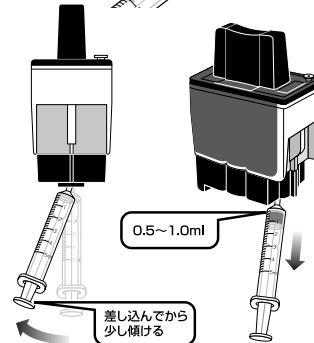
5 カートリッジの内部調整(インクの引き出し)をする

カートリッジのインク供給口の内部には空気が気泡となって残っています。内部のインクを少量抜くことによりこの気泡が除かれますので、インク供給口に注入器の先端を差し込み、少し傾けてからピストンを引いてインクを抜き取ってください。量は0.5mlから1.0mlが適量です。



△ 注意

抜き取ったインクはティッシュペーパーや不要な布などに吸い込まれてから破棄してください。



6 カートリッジ確認動作

カートリッジを取り付けた後に操作パネルの液晶ディスプレイに確認メッセージ(イラスト)が表示された場合は「ハイ」を選択してください。

△ 注意

「ハイ」を選択しなかった場合、残量データがリセットされず、インクエンドの残量を正しく把握できなくなります。

インク ヲ コウカンシマシタカ



ハイ イイエ

*イラストはブラザーDCP-110Cの液晶画面です。

7 クリーニングと印字テスト

カートリッジを取り付けた後に操作パネルの液晶ディスプレイに確認メッセージ(イラスト)が表示された場合は「ハイ」を選択してください。

△ 注意

クリーニングの繰り返しはカートリッジの寿命が短くなります。3回までのクリーニングで正常にプリントされない場合はトラブルシューティングを参照してください。

○2回目からは

プラグを抜き取り、③~⑥の手順でつめ替えを行ってください。

△ 注意

外したプラグは再度使用しますのでしっかり保存してください。

○つめ替え回数

つめ替えインクによるカートリッジの再使用は、3~4回までが適当です。それ以上のつめ替えは、インク供給に不都合を生じ、正常な印字が出来なくなる場合があります。その際はつめ替えたカートリッジの使用を止めて、新しいカートリッジをお使いになることをお勧めします。

○つめ替えが終わったら

- つめ替えた後の残ったインクは、キャップをしっかりと閉め、直射日光の当たるところ及び高温多湿の場所は避け、涼しい所に立てて保管してください。
- 注入器は付着したインクを水で洗い流して、水分をふき取ってからパッケージに入れ保管してください。

3 インクを注入する

インクボトルのノズル先を水平より上に持って、ドリルで開けた注入口にノズルの先端を合わせます。そのままインクボトルが垂直になるように起こして差し込みます。ボトルをゆっくり絞りながらインクを注入します。

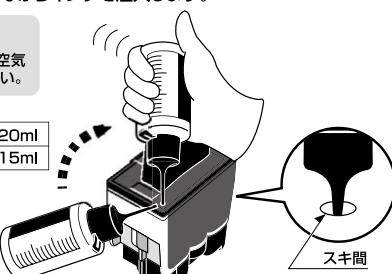
△ 注意

注入中は注入口とノズルの間に空気逃げのスキ間を必ず開けてください。

インク注入量の目安	
ブラックカートリッジの場合	約20ml
カラーカートリッジの場合	約15ml

△ 注意

上記注入量はインクを使い切ったときの推定量で、使いの状況やつめ替えをするタイミングにより変わります。



4 注入口にプラグを差し込む

注入口からこぼれて付着したインクをティッシュペーパーなどで拭き取ります。付属のプラグを注入口に差し込み、インクが漏れないようにしっかりと栓をします。

△ 注意

注入口にプラグがしっかりと差し込まれていないと空気が入り、インクが供給口から流れ出してプリントが正常に行えない場合があります。しっかりとプラグを差し込んでください。

